

タカヤ 株式会社 (2023年認定)

計画期間中の取組の概要

計画期間：令和2年4月1日～令和4年11月30日

業種：電気機械器具製造業

労働者数：658人（男性394人、女性264人）

計画期間の育児休業等の取得状況

育児休業取得率 女性 107%

育児休業及び育児目的休暇（※）取得率 男性 69%

※ 妻分娩休暇（従業員の妻が分娩した際、請求により任意の2日間取得できる特別有給休暇）

主な取組内容

○計画期間内において男性は育児休業取得者を1名以上、女性は取得率90%以上を目指し、社内報による情報提供やチェックリストを活用した意向確認等を実施。その結果、目標達成に成功。

○育児短時間勤務制度の適用年齢の上限を3歳から小学校就学前までに引き上げ、社内報等を活用し周知を図った。



くるみん取得のきっかけ

弊社では、これまで従業員の働きやすい環境を整備する事を目的として、過重労働防止や育児介護支援、健康作りと様々な取り組みを進めてまいりました。こうした中、当初は難しいと考えていた「くるみん」の認定に、我が社の環境があと一歩まで近づいている事を知り、それであればこれまでの取り組みを一つの見える形としよう、そして社外へのPRに繋げようという事となり、全社を挙げて、くるみん認定の取得を目指す事となりました。

認定マークをどのように活用したいか

今回のくるみん認定を弾みにして、社内のさらなる意識活性化に繋げていきたいと考えています。企業には様々な世代や階層があるため、意識は当然異なります。くるみんはこうした意識の違いを、同じ方向に向ける旗印であり、ベンチマークのようなものだと考えています。また対外的にも、ホームページなどを通して発信し、安心して働ける企業である事を伝えていきたいと思えます。

これから認定を目指す企業にエール

くるみん認定を受ける為には、育児や労働時間、働き方に至るまで幅広い基準があり、一見すると難しいと感じられるかもしれませんが、これからの環境変化を考える上で、どの企業も前向きに取り組むべきテーマが多く、これらを包括的に捉える良い指標になると思います。また星の数やプラチナくるみんなど、ステップアップの仕組みもあり、弊社も継続的に取り組んでいく所存です。県内企業の皆様とも情報共有をしながら、共に推進していければと思います。

令和5年2月3日（金）
認定通知書交付式を行いました！
（岡山労働局内）



総務部長 藤井逸平様(左)と雇用環境・均等室長(右)